

六ツ美中部小学校
校長室だより
令和5年9月25日



第5号

いつもここに元気な子

なのはな



六中小
ホームページ

子供の主体性を育む ～キーワード「気づき 考え 実行する」～

主体性とは、大辞林に「自分の意志・判断によって、自ら責任をもって行動する態度のあること」とあります。変化の激しい時代を生きる**子供たちに必要なもの**の一つが、この主体性だと言われています。

2学期の始業式で、「**気づき 考え 実行する**」をキーワードにして、もっともっと楽しい六ツ美中部小学校を、みんなで作り上げていこうと話しました。そして、職員に対しては、子供たちの「**気づき 考え 実行する**」姿を、日々の学校生活の中でとらえ、それを**子供自身に気づかせ、認める**ことを繰り返していこうと話しました。

子供が「気づき 考え 実行する」姿は、子供の主体性が発揮されている場面です。「**気づき 考え 実行する**」という分かりやすい態度目標をキーワードにして、子供と教員がそれを常に意識することで、授業や行事、係・委員会活動など様々な場面で、**主体性を発揮する子供の姿を引き出す**ことができるのではないかと考えています。



気づくは「種」、考えるは「芽」、実行するは「花」

キーワード「気づき 考え 実行する」を意識している子供

先日、1年生の教室をのぞいたら、道徳科の授業をやっていました。何やらみんなで考えていました。黒板の左上の赤枠内には「**くらすがもっとよくなるには、どうしたらいいかな**」と書かれていました。我々は、それを**学習課題**と呼んでおり、授業において、子供たちの**主体的・対話的で深い学びを実現するために最も大切なもの**の一つと位置付けているものです。黒板にはいろいろな考えが書かれており、多くの子が積極的に発言していたことがうかがえました。その中に、「**きづき かんがえ じっこうする**」という意見がありました。1年生が、**キーワードを意識している**ことが嬉しかったです。



主体的な子供の姿を引き出す授業

丸池の水、全部抜く！～丸池をキレイに～

PTA 活動「丸池清掃」が開催されました。暑い中多数の御参加ありがとうございました。



まずは、生き物を救出！



お宝発見？！